

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38156
事業名	さっぽろ女性活躍・働き方改革応援費					
評価担当課	所属名	市)市民生活部 男女共同参画課				
	課長名	後藤 美香	担当者名	古矢裕樹、染野結衣	電話番号	011-211-2962
施策名	主	誰もが活躍できる社会の実現				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	①②女性活躍の推進に向けて、幅広い対象に働きかけ、働き方改革等に取り組む気運を醸成する。 ③困難を抱える女性に対し、相談支援や同行支援を行うことで、今後の支援策につなげることを目的とする。			
		長期	①②女性が様々な場面で能力を発揮することで、価値観の多様化に対応した地域経済の活性化や、企業の課題解決、業績の向上、事業活動の円滑化につながり、さらに女性を含め誰もが働きやすい環境づくりにつながるという好循環を目指す。③困窮女性の課題解決や自立を促す。			
	取組内容	①女性の働きやすい環境づくりに向け、女性に限らず男性や企業対象に課題解決の方向性や方策を見出す場として、関係する官民が連携し、立場の異なる多様な市民が参加するフォーラム等を開催するほか、男性への意識啓発を進めるため様々な媒体を活用した広報啓発業務を行う。 ア:オンラインセミナー、イ:動画制作、ウ:家事シェアブックの作成、エ:広報啓発 ②ワークライフバランスや女性活躍の推進に積極的に取り組む企業の認証や支援を実施する。 ③新型コロナウイルスの影響を受け、孤独・孤立で不安を抱える女性への支援及び実態を把握する。				
実施結果	①女性活躍や誰もが働きやすい職場環境づくりに資するようなジェンダー平等やダイバーシティの推進といった幅広いテーマのセミナー等を盛り込んだオンラインフォーラムを開催し、市民や企業への意識啓発に努めた。また、男性向け意識啓発資料として利用できる「スマイルシェアリングブック」を制作した。 ②札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認証制度の運用、制度周知を実施した。 ③困難を抱える女性の相談窓口として、匿名で気軽に相談できるLINE相談窓口を開設したほか、NPO法人等と連携し、生活支援物資イベントを開催し、困りごとについて聞き取りを行った。					
事業実施における工夫点	①コロナ禍においても安定的に事業が実施できるようオンラインの手法を用いた。 ②効果的に制度を周知するため、委託にて企業訪問を実施した。 ③女性支援を行うNPO法人等と連携した。					
対象者	市民・企業	開始	平成30年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等						
他都市の状況	①②政令指定都市においては、21都市中18都市が、独自の企業認証や企業表彰を実施し、女性活躍推進や男女共同参画を推進している。 ③地域女性活躍推進交付金を活用した困窮する女性への支援について、令和3年度、82自治体(うち21道府県、15政令市)が事業を実施。					

## ◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	8,150	19,000	17,528	9,600	
うち特定財源	0	14,500	9,912	0	
人工	1.2	1.2	1.2	1.2	
人件費	8,640	8,640	8,640	8,640	
計(事業費+人件費)	16,790	27,640	26,168	18,240	
事業費の内訳	令和3年度決算	①女性活躍啓発関係 2,324千円 ②ワーク・ライフ・バランスplus企業認証関係 5,292千円 ③困難を抱える女性支援 9,912千円			
	令和4年度予算	①女性活躍啓発関係 3,046千円 ②ワーク・ライフ・バランスplus企業認証関係 6,554千円 ※困難を抱える女性支援関係については、令和4年度より「困難を抱える女性支援事業」として、別事業として実施。			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	さっぽろ女性応援festa関連イベント等の男性参加率			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	37.2	40	40.2	40	
活動指標2	指標名	認証取得企業数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	609	750	764	860	
成果指標1	指標名	R3年度途中に補正予算追加で行政評価対象事業となったため			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	①オンラインフォーラムへの男性参加率は目標の40%以上の参加率となり、効果的に事業が実施できたものと考えている。②札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証企業数は764社となり、札幌市内の企業におけるワーク・ライフ・バランスや女性活躍に関する取組を一層促進、また考える機会を創出していると考えられる。③困難を抱える女性の相談窓口として、匿名で気軽に相談できるLINE相談窓口を開設。実施期間中に442件の相談を受けたほか、生活支援物資等の配布イベントを10回開催した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	①時節に合わせた各セミナー等のテーマや講座数の設定に努めているが、引き続き、効果的な啓発となるよう検討する。 ②札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証制度にあたり、効果的な規模での広報を実施しているが、常に適正な規模について検討する。 ③困難を抱える女性の実態把握につとめ適正な規模について検討する。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	①従来のイベント参加型から、コロナ禍を踏まえたオンラインによる方法で実施している。 ②札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証制度の周知のため委託による企業訪問を実施し、公募により適切な業者を選定している。 ③困難を抱える女性の相談支援には、高い専門性が求められることから、女性支援を行う民間団体と連携しながら事業を実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	①オンラインフォーラム参加者へのアンケートでは、9割を超える方が「大変満足・まあまあ満足」と回答した。 ②札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証企業は市公式ホームページにて公開し、あわせて制度の広報に努めている。 ③生活支援物資等の配布イベントに会場した女性へのアンケートでは約8割の女性が「かなり満足」と回答した。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input checked="" type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	女性活躍、札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証制度、困難女性支援の周知のため効果的な広報啓発を実施していく。				
前回の評価	○ A      ○ B      ○ C      ● 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A      ○ B      ○ C      ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	女性活躍の推進に向けたオンラインフォーラムへの男性参加率、札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証制度の登録者数ともに実施目標を達成している。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input type="checkbox"/> 改善      ● 現状維持      ○ 休止・廃止 ①オンラインフォーラムへの参加者数の増加、スマイルシェアリングブック等の活用による効果的な広報啓発に努める。②引き続き札幌市ワーク・ライフ・バランスplus認証制度を運用し、効果的な広報に努める。③引き続き困難を抱える女性が孤立状態から抜け出す契機になるよう支援を続けていく。			
	予算	<input type="checkbox"/> 拡充      ● 現状維持      ○ 縮小      ○ その他 ①②引き続き、前年度と同程度の予算規模で効果的な事業実施に努める。		見直し効果額	0